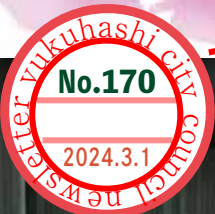


# ゆくはし市議会だより



**PICK UP**

## 全員協議会を開催

去る1月15日に北九州圏域における水道広域連携事業について、全員協議会が開催され、市長、環境水道部長をはじめ、関係所管が説明者として出席し、会議が進められました。

行橋市の水源は84%を油木ダムから受水しており、油木ダムはたびたび渇水に見舞われることから安定した水源の確保が本市の喫緊の課題となっています。執行部からは事業概要や北九州市からの用水供給についての説明を受け、議員から活発な意見や要望が出されました。

## 人事案件を同意

12月24日の任期満了に伴い行橋市教育委員会委員の任命についての議案が提出され、採決の結果、同意しました。

行橋市教育委員会委員 尾崎 環（おざき たまき）氏

## Index

12月定例会の概要、委員長報告、特別委員会の中間・調査報告…2～4  
議会日誌…4 / 一般質問…5～11 / 12月定例会の議決結果…12

令和6年1月14日にコスメイト行橋で「行橋市消防出初式」が開催されました。同駐車場には市消防団の消防車両が展示されました。

3月定例会は

2月27日(火)より開会しています。

詳細は議会事務局へ  
お問い合わせください。  
行橋市議会事務局  
TEL0930-25-9633

12月定例会傍聴者／延べ72人



# 12月定例会の概要

## 開会

12月 5日

会期決定（12月5日～12月22日）、諸般の報告、行政報告、議案の上程・提案理由の説明  
委員会の中間報告（議会改革調査特別委員会）  
委員会の調査報告（公有地の占有に関する調査特別委員会）

委員会の中間報告・調査報告  
3～4ページへ

## 一般質問等

12月11日～14日

一般質問（12名）

一般質問の概要  
5～11ページへ

新たな提出に係る事案の上程、提案理由の説明、議案に対する質疑、委員会付託



## 委員会

12月14日～21日

常任委員会（総務、文教厚生、建設）で所管ごとに執行部から詳しい説明を受けて審査し、各委員会での可否を決定

## 閉会

12月22日

審査終了事案の上程・委員長報告（各常任委員長が委員会での審査結果を報告）  
質疑・討論・採決（委員長報告への質疑及び反対・賛成討論の後、議会としての可否を決定）  
新たな議案の上程・提案理由の説明・質疑・採決、決議・意見書の上程・質疑・討論・採決  
議員提出に係る事案の上程・提案理由の説明・議案に対する質疑・討論・採決  
行橋市選挙管理委員会委員・同補充員の選挙  
意見書の上程・質疑・討論・採決

議案の審議結果  
12ページへ

## 常任委員会の報告

各常任委員会で議案の審査を行い、本会議時に各委員長から報告されました。内容の一部を抜粋してご紹介します。

※ ◎↓【委員長】 ○↓【副委員長】  
委員会構成（令和5年12月22日時点）

### 総務委員会

◎矢野潤一 ○徳永克子 二保茂則  
小坪慎也 井上倫太郎 小見祐治

【審査案件】 18件

●訴えの変更1件 ●条例 12件

●土地の確認1件 ●字区域の変更1件

●補正予算3件

### 議案第110号 令和5年度 行橋市一般会計補正予算

今回の補正予算は、国・県の補助金の決定に基づくもの、人件費に関するもの、その他緊急を要するものを踏まえて予算措置されています。

歳入補正全体の主な概要については、交付決定によるものとして、地方特例交付金が減額補正され、普通交付税が増額補正されています。また、障害児通所給付費負担金や、電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援地方交付金、財政調整基金などが増額補正され、地方交付税交付額の決定に伴い、臨時財政対策債が減額補正されています。これらの結果、既定予算に対し、

11億6,268万1千円を増額し、歳入歳出予算総額を、それぞれ324億2,002万8千円

としようとするものです。

次に、総務委員会所管部分における主な内容は、福岡県人事委員会の勧告に伴う給与等の改正による補正、人事異動等に伴う所管各課の人件費の補正のほか、マイナンバーカードへの氏名のローマ字表記等に係る改修事業の増額補正、国庫補助金の精算に伴う返納金の増額補正などとなっています。また、市制70周年記念事業市民企画事業補助金が債務負担行為として新たに設定されています。

続いて、審査における質疑の主な内容および意見については、防災危機管理室では、職員配置について、女性職員が配置されたことで、避難所の質の向上や要支援者へのケアという観点から評価するところであるが、一方で、男性職員が減ったことによる災害発生時の人員不足が懸念されることから災害発生時における必要な人員の確保に努めていただきたいとの意見が出されています。また、各種災害発生時にどこにどれだけの人員が必要なのかをしっかりと把握し、マニュアルを作成したうえで災害に備えていただきたいとの意見が出されています。また、取りまとめの中で委員より、国からの交付金については、年度途中に急に対応しなければならぬような交付金が多く、事務処理が煩雑になっているため、自治体がスムーズに事務が行えるような交付金のあり方を国に対して要望していただきたいとの意見が出されています。

採決の結果、議案第110号のうち当委員会所管部分につきましては、出席委員、全員一致で原案のとおり可決すべきであると決しました。

## 文教厚生委員会

◎瓦川由美 ○西田憲司 豊瀬尉

面岡淳輔 藤木巧一 田中次子

【審査案件】 4件

●変更契約1件 ●補正予算3件

### 議案第109号 行橋市図書館等 複合施設整備事業に係る 事業変更契約の締結

本案は、契約額既決の5億1,404万5,431円に対し、426万2,392円を減額し、50億8,978万3,039円とするものとなります。

審査の中で担当課より、当該契約におきまして、物価変動を勘案するとともに、光熱水費につきまして、供用開始4年目以降は、過去3年間の平均額から基準額を算出するものとされており、この度、維持管理及び運営に係るサービス対価の改定等を行う必要が生じたものである。と説明を受けております。

採決の結果、委員、全員一致で、原案のとおり可決すべきであると決しました。

### 議案第110号 令和5年度 行橋市一般会計補正予算

今回の当委員会所管部分の補正は、9億2,387万5千円の増額を行うおとするもので、主な内容は、職員の人事異動および給与改定に伴う人件費の補正のほか、国県

の支出金については、前年度の精算に伴う返納金が、それぞれ該当する各所管において計上されております。次に、民生費においては、住民税非課税世帯に7万円を給付する電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金支給事業、また障害福祉サービス及び障がい児童通所給付の利用者数増加に伴う障害者福祉サービス費、障害児通所給付費事業等に要する経費などが計上されております。次に、教育費においては、小中学校におきまして来年度、学級数が増加する見込みであることに伴う教室の改修及びICT環境整備等に要する経費のほか、小中学校に在籍し、学校給食の提供を受けていない児童生徒の保護者に対する学校給食費臨時給付金支給事業等に要する経費などが計上されております。

採決の結果、議案第110号のうち当委員会所管部分につきましては、委員、全員一致で、原案のとおり可決すべきであると決しました。

## 建設経済委員会

◎大池啓勝 ○小堤千寿 田中健一

鳥井田幸生 藤本廣美 澤田保夫

【審査案件】 6件

●条例2件 ●市道の認定等1件

●補正予算3件

### 議案第110号 令和5年度 行橋市一般会計補正予算

当委員会、所管部分における補正は、6,853万2千円の増額補正を行なおうとするものです。それでは、審査における質疑の主な内容、及び意見等について、ご報告いたします。はじめに環境課では、音無苑は、耐用年数を過ぎていることから、他施設での代替や建て替えの検討等を早急に行っていたいただきたい、との意見が出されております。

次に行橋停車場線拡幅事業について、工期が遅れるほど、物価高騰により、さらに負担額が増える可能性があることから、県に要望を出す等をして、早急に本事業が完了できるように努めていただきたい、との意見が出されております。

最後に、平成筑豊鉄道災害復旧工事について、災害復旧工事に掛かる費用のうち、鉄道事業者負担額は2分の1となっているが、実態は災害保険で賄っている。平成筑豊鉄道の経営状況を考えれば、仕方がないと理解はできるが、それだけ経営が逼迫している。現状のままだと令和8年度から沿線自治体の負担金は増え、加えて今回のように災害復旧による急な負担金も出ることから、今後の平成筑豊鉄道のあり方について、経営会議等で毅然とした対応をしていただきたい、との意見が出されております。

審査終了後、とりまとめ、採決の結果、議案第110号のうち、当委員会所管部分につきましては、委員、全員一致で、原案のとおり可決すべきであると決しました。

## 特別委員会の中間報告

特別委員会の活動について、本会議時に委員長から報告されました。

## 議会改革調査特別委員会

◎田中健一 ○瓦川由美

徳永克子 面岡淳輔 小堤千寿

西田憲司 矢野潤一 小見祐治

本委員会は、「予算決算の審査方法及び議会改革に関すること」を調査事項として設置され議論を重ねてまいりました。本委員会の調査事項である「議会改革に関すること」のうち、「費用弁償」、「公務活動費の使用基準等の見直し」及び「委員会の映像配信」については協議を終え、その結論については先の定例会にて報告を行ったところであり、その後、委員会の中で協議を行いました調査事項のうち、「議員のハラスメント等に関する規定」につきましては、現行の行橋市政治倫理条例にハラスメント等に関する規定を追加する条例改正案を本定例会中に提案できるよう進めているところがございます。次に、「予算決算の審査方法」につきましては、こん定例会において、予算特別委員会を設置できるよう、審査方法などの詳細について議論を進めてまいりましたが、現在までに結論が出るには至っておりません。今後も引き続き、議会のチェック機能を最大限に発揮できる委員会の審査方法を目指して議論を重ねてまいります。

# 特別委員会の調査報告

## 公有地の占有に関する

### 調査特別委員会

◎大池啓勝 ○田中次子 徳永克子  
二保茂則 田中建一 面岡淳輔  
藤木巧一 瓦川由美 矢野潤一  
小見祐治

はじめに、公有地の不法占有に関する問題についてですが、復元測量の結果、建物の一部とアスファルト舗装等が公有地に越境していることが判明しました。その後、建物の一部は撤去されましたが、基礎部分等が残っていたため、原状回復を早急に求めるように指摘しました。その結果、令和4年5月2日に残された構築物が撤去されました。今後は、境界に壁を設置するとの報告がありました。

次に、無願埋立地に関する問題についてですが、民有地である葦島752番6から海側に張り出した箇所は、法的な手続きを踏まずに施工されていたことが判明しました。

本件は、土地か構造物かによって取り扱いが異なり、その判断は県が行うため、判断を求める依頼文を県に提出しました。県から「公有水面埋立法を適用する」と回答があったため、無願埋立地として取り扱うことが決定しました。その後、境界確認を行い、さらに無願埋

立地に隣接する土地の所有者である法人の代表者が個人の立場で財務省から売払いを受けることに同意をしたため、当該個人が原状回復義務の免除申請を県に提出しました。県から無願埋立地の存在及び当該埋立地を申請者が取得することにについて意見を求められ、市は問題がないと回答したため、原状回復義務が免除されました。今後は、議決後に、払い下げの手続きを行うとの報告がありました。

委員会からの指摘・改善意見については、手続きの中で、法人代表者と個人が混在していたにも関わらず、工藤市長が同意書等に記名押印していたことが判明しました。権利関係に重大な影響を及ぼす事案であることから、今回のような極めて杜撰かつ不適切な事務処理が行われたこと自体、市長に重大な監督責任があると看做ざるを得ず、今後は行政手続きに瑕疵がないように適切に対応することを求めました。

最後に、無願埋立地の構造物は、無断で市の堤防と接合しており、耐久性に疑問が残ると指摘したところ、今後、仮に無願埋立地の擁壁が先に壊れた場合、むしろは、無願埋立地の擁壁が原因となり、市が管理している擁壁等に損傷を与えた場合、責任をもって修復し、国、県、市に迷惑をかけないとの誓約書が提出されているとの報告がありました。

## 議会日誌

### 令和5年

1 2月 2日 (土)	行橋市社会福祉大会	1 月 1 2日 (金)	築城基地賀詞交換会
1 2月 2日 (土)	椿市交流センターイルミネーション点灯式	1 月 1 2日 (金)	農業委員会懇親会
1 2月 3日 (日)	ロータリークラブ60周年記念 少年少女野球教室	1 月 1 4日 (日)	行橋市消防出初式
1 2月 5日 (火)	～1 2月 2 2日 (金)	1 月 1 5日 (月)	全員協議会
	令和5年1 2月第2 0回行橋市議会定例会	1 月 1 6日 (火)	九州周防灘地域議会連携協議会
		1 月 1 8日 (木)	行橋市美術展覧会代表作家展開会式
1 2月 5日 (火)	建設経済委員会	1 月 2 8日 (日)	ゆくはしシーサイドハーフマラソン
1 2月 5日 (火)	障害者週間啓発運動	1 月 2 9日 (月)	文教厚生委員会
1 2月 8日 (金)	市議会だより編集委員会	1 月 3 1日 (水)	全国市議会議長会基地協議会理事会・総会
1 2月 1 2日 (火)	代表者会議	2 月 7日 (水)	市議会だより編集委員会
1 2月 1 3日 (水)	基地対策特別委員会	2 月 8日 (木)	全国市議会議長会評議員会合同会議
1 2月 1 3日 (水)	議会改革調査特別委員会	2 月 9日 (金)	築城基地周辺1市2町議会基地対策協議会
1 2月 1 4日 (木)	代表者会議	2 月 1 2日 (月)	市制70周年イベントシンポジウム
1 2月 1 6日 (土)	つばさふれあいコンサート	2 月 1 4日 (水)	「知の巨人・末松謙登と『源氏物語』」開会式
		2 月 1 5日 (木)	宮崎県西都市議会行政視察
令和6年		2 月 1 6日 (金)	北九州都市圏域市町議会議長懇談会
1 月 5日 (金)	行橋商工会議所賀詞交歓会	2 月 1 8日 (日)	議会改革調査特別委員会
1 月 7日 (日)	行橋市二十歳のつどい	2 月 1 8日 (日)	老人クラブ連合会新春チャリティーカラオケ大会
1 月 8日 (月)	美夜古青年会議所新春式典	2 月 2 7日 (火)	～
1 月 9日 (火)	仕事初め式		令和6年3月第2 1回行橋市議会定例会
1 月 9日 (火)	代表者会議		
1 月 9日 (火)	京築地区市町議会議長意見交換会		



# 令和5年12月定例会 一般質問

一般質問は、行政全般にわたって事務の執行の状況及び将来に対する方針について質問することです。12月定例会では、12名の議員が市政全般について質問し、市長などから回答を得ました。

内容の一部を抜粋し、質問と答弁の要旨を掲載します。

各議員記事の二次元バーコード（QRコード）から一般質問の動画をご覧になれます。

動画で観よう！



## 田中 建一 議員 →6P



- ①学校教育
- ②市財産の活用と運用
- ③市選挙公報条例
- ④行橋市図書館等複合施設整備事業の事業変更契約

## 徳永 克子 議員 →7P



- ①鳥獣被害対策
- ②はんこ行政
- ③都市宣言
- ④市政運営
- ⑤築城基地問題
- ⑥総合教育会議

## 瓦川 由美 議員 →9P



- ①今後のまちづくり
- ②ワンヘルス推進への取り組み

## 田中 次子 議員 →10P



- ①学校教育
- ②市職員に対するハラスメント
- ③議場及び議会傍聴席

## 大池 啓勝 議員 →6P



- ①安全安心なまちづくり（政治姿勢）

## 矢野 潤一 議員 →8P



- ①地域人材（人財）・労働力不足
- ②次世代に向けた交通インフラ整備

## 小坪 慎也 議員 →9P



- ①人口増という市長方針と公共事業の考え方
- ②人口増および乱開発の抑止としての口径別納付金および施設分担金の運用
- ③外国人のみこ許された年金の脱退一時金

## 藤木 巧一 議員 →11P



- ①SDGsの各部の取り組み

## 西岡 淳輔 議員 →7P



- ①令和5年12月定例会、市長行政報告
- ②安心安全の街づくり（通学路、高齢者福祉を含む）

## 井上 倫太郎 議員 →8P



- ①生活圏に出没する野生鳥獣対策
- ②行橋市放課後児童クラブ運営業務委託
- ③工藤市長の市政運営

## 豊瀬 尉 議員 →10P



- ①子供のインフルエンザ予防接種費用の助成
- ②水道事業の濁水対策
- ③洪水対策

## 小堤 千寿 議員 →11P



- ①通学路・歩道の安全対策及び学校施設（周辺）整備
- ②水道事業
- ③馴れ合いにおける教育行政
- ④不可解な工事入札制度

※一般質問の原稿は、質問した議員が各自作成しています。

## 本会議の映像を録画配信しています。

YouTube（ユーチューブ）の行橋市議会のチャンネルへアクセスしていただくと、定例会ごとの再生リストより、一般質問の映像をご覧になれます。

行橋市議会 YouTube チャンネル





たなか けんいち  
田中 建一 議員

### 学校教育

**議員** 市の教育支援委員会規則第3条の委員の構成と氏名の公開について、お聞きをします。

**教育部長** 氏名の公開も含め、規則の改正は、早急に行うように指示を出している。教育支援委員会の判定は、全会一致となるまで協議する改正に向けて指示をしています。

**議員** 教育委員会は公開が原則で14名の委員の氏名を公開しても一向におかしくないのでは。

**教育部長** 早いうちに氏名公開を含め規則改正に望みたい。

**議員** 規則6条・3条での過半数の採決は、現在どうなっているか。

**教育部長** 子どもの将来に関わることです。で、全会一致がよい、議論を重ねている。

11月12日に開催された教育支援委員会におきまして、診断書は不要と決定しています。議員より御提案いただきました内容については、今年度中に、規則の改正には望みたいです。

**議員** 小中学校の校舎建て替え、規模適正について、お聞きしたい。

**教育部長** 令和3年に市教育施設長寿命化計画を策定しています。かなり老朽化が進んでいるが具体的な議論がまだまだ進んでいない。

### 学校教育

### 市財産の活用と運用

### 行橋市図書館等複合施設整備事業の事業変更契約



動画で観よう！



### 市財産の活用と運用

**議員** 旧市民プールの跡地活用についてお聞きをします。

**教育部長** 令和元年度より市民プール跡地の活用方法は行橋南校区より、地域住民の健康づくり推進のための多目的グラウンドとして整備の要望書を受けている。跡地活用について市として方針を検討したい。

**教育部長** 普通財産ですが教育委員会が所管いたしております。跡地活用について市としての方針を検討してまいります。

**市長** 管財が管理をし、対応させます。

**行橋市図書館等複合施設整備事業の事業変更契約**

**議員** 図書館の事業変更計画についてお聞きをします。今回減額補正になった説明をいただきたい。

**教育部長** 供用開始4年目に、光熱水費の物価変動による見直しを行うこととなっており、これに基づき、令和5年度においてサービスタ対価の額の改定が生じたため。



おおいけ ひろまさ  
大池 啓勝 議員

### 安全安心なまちづくり(政治姿勢)



動画で観よう！



**議員** 令和5年度の財政状況を踏まえ、固定資産税率の引き下げについての考え方は。

**市民部長** 6月、9月定例議会時には検討中との答弁をしましたが、税務課の中ではその後指示・協議はありません。

**市長** 固定資産税率を下げると断言したつもりはない。就任以来議論してきたが、まだ下げるタイミングではない。

**議員** 子どもの健康を守る施策について、9月議会でインフルエンザ予防接種助成の決議を議決したが市長は一向に動かない。令和4年度決算で8億5千万円の黒字となっている。ワクチン接種に一番効果がある時期にインフルエンザワクチンの接種助成はしないのか。

**市長** 無茶苦茶関心はあるが、いくつものデータを基に判断し、今年度インフルエンザワクチンの補助金は出す考えはありません。考え抜いた結果です。

**議員** 中学生の国際交流事業について、派遣にあたって今までと今年度の補助金と人数は。

**市長** 参加費が30万円以上で補助金は今年度は25万円に変えた。今までの数は把握してい

ないが、今年度は10人であった。

**議員** 市長の親族が参加したとの情報があるが。

**市長** 私の親族が参加したか否かは答弁を差し控える。

**議員** 教育予算の必要額の確保について、少人数学級の実現、部活動の充実、英語教育等、人材確保や教材費等の予算を厚くできないか。

**市長** 理にかなった予算要望であれば予算を付けたいと思っている。

**議員** 公共工事の入札及び契約の適正化について、予定価格に対する落札額の比率が86%、91%という結果。物価高の中でこれだけ低い落札額ではまともに給料が払えるのか心配だ。落札率を上げる工夫は。

**市長** 真剣に考えているがまだ結論に至っていない。





にしおか じゅんすけ 西岡 淳輔 議員

令和5年12月定例会、市長行政報告

議員 市制70周年の進捗と今後の考えは。

市長 次の10年に動く節目。式典は令和6年10月13日、市民体育館で開催。様々な記念事業を実施。かたち、心に残る事業となるように努力。

議員 行橋・別府100キロウォークの支援は。

市長 70周年に何かできないかと考えたい。

議員 令和6年7月26日、世界的に有名な佐渡裕氏の指揮で育徳館中高管弦楽部とベートーベン第九、奇跡のコンサートが決定。行橋市民も参加。非常に素晴らしい。芸術の分野と市の今後を鑑み、市制70周年の一環で支援・協賛等、提案したい。管弦楽部員約70名のうち行橋市在住者が30名。

教育部長 本市は世界的指揮者佐渡氏や育徳館中高生管弦楽部とは縁や繋がりが有る。検討する。

市長 私も共感する。総合的に考える。

議員 油木ダム、現在と昨年の比較。濁水は大きな問題。貯水率を保つ抜本的対策の考えを。

環境水道部長 令和5年12月11日、貯水率29.7%。1年前の貯水率は67.4%。今は低貯水率だ。最重要施策として行橋市、北九州市、苅田町との広域連携実現を目指す。当面の対策は油木ダムの放流量の抑制、漏水調査及び老朽管更新事業で漏水量削減。

議員 校内で事故が発生。点検には保護者、地域の協力も必要では。子どもたちのためだ。

福祉部長 安心安全に通行できる歩道整備は福祉の視点から必要だ。

教育長 私もこの歩道を歩き、改善が必要だと感じた。

教育長 私もこの歩道を歩き、改善が必要だと感じた。

福祉部長 安心安全に通行できる歩道整備は福祉の視点から必要だ。

教育長 私もこの歩道を歩き、改善が必要だと感じた。

教育長 私もこの歩道を歩き、改善が必要だと感じた。

福祉部長 安心安全に通行できる歩道整備は福祉の視点から必要だ。

教育長 私もこの歩道を歩き、改善が必要だと感じた。

教育長 私もこの歩道を歩き、改善が必要だと感じた。

福祉部長 安心安全に通行できる歩道整備は福祉の視点から必要だ。

教育長 私もこの歩道を歩き、改善が必要だと感じた。

教育長 私もこの歩道を歩き、改善が必要だと感じた。

福祉部長 安心安全に通行できる歩道整備は福祉の視点から必要だ。

教育長 私もこの歩道を歩き、改善が必要だと感じた。

教育長 私もこの歩道を歩き、改善が必要だと感じた。

令和5年12月定例会、市長行政報告

安心安全の街づくり (通学路、高齢者福祉を含む)



動画で観よう!



市長 これまでのチェックの仕方に抜かりがあったのではないかと内部で厳しく指摘。

教育部長 定期的安全点検実施。危険箇所把握に努める。事故後、市内小中学校に緊急安全点検実施を指示。

議員 グルメガイドマップ作成は飲食店関係の協力体制が重要では。

産業振興部長 地元食材で美味しい料理を提供店舗が多数ある。魅力ある行橋の情報を効果的に発信。誘客、地域の活性化につなげたい。

安心安全の街づくり (通学路、高齢者福祉を含む)

議員 3月議会に続くが小犬丸踏切並び歩道整備が進捗していない。

都市整備部長 令和6年度当初予算で事業実施調査費計上予定。出来る限り早期完成を目指す。

議員 泉小から福原文交差点の国道496号線と歩道改善状況は。

教育部長 今年度の危険箇所と認識。通学路危険箇所として位置付け、7月7日に福岡県、警察、学校関係者含め現地合同の安全点検を実施し安全対策を協議。

教育長 私もこの歩道を歩き、改善が必要だと感じた。

福祉部長 安心安全に通行できる歩道整備は福祉の視点から必要だ。

教育長 私もこの歩道を歩き、改善が必要だと感じた。

教育長 私もこの歩道を歩き、改善が必要だと感じた。

福祉部長 安心安全に通行できる歩道整備は福祉の視点から必要だ。

教育長 私もこの歩道を歩き、改善が必要だと感じた。

教育長 私もこの歩道を歩き、改善が必要だと感じた。

福祉部長 安心安全に通行できる歩道整備は福祉の視点から必要だ。

教育長 私もこの歩道を歩き、改善が必要だと感じた。

教育長 私もこの歩道を歩き、改善が必要だと感じた。

福祉部長 安心安全に通行できる歩道整備は福祉の視点から必要だ。

教育長 私もこの歩道を歩き、改善が必要だと感じた。

教育長 私もこの歩道を歩き、改善が必要だと感じた。

福祉部長 安心安全に通行できる歩道整備は福祉の視点から必要だ。

教育長 私もこの歩道を歩き、改善が必要だと感じた。

教育長 私もこの歩道を歩き、改善が必要だと感じた。

福祉部長 安心安全に通行できる歩道整備は福祉の視点から必要だ。



とくなが かつこ 徳永 克子 議員

市政運営

議員 昨年改修工事をした行橋駅トイレについてウォッシュレットでない、幅のある荷物置き場・フック・1歳位の子どもを座らせる装置などがない。出入口が暗くて照明が貧弱。人通りが少ない場所等事件・事故を考え緊急プザーが必要なのに。駅のトイレは市の写し鏡(市長公室長の答弁)。その基壇からは、落第です。改善をしてください。

市長 ものによってはイエス、あるいはノーというものがございます。

議員 パートナーシップ宣誓制度について、昨年6月・本年3月議会に、市長は「前向きにしっかりと進めてまいります」の意味合いの答弁を述べました。来年度4月から実施して下さい。

市長 本来は今年度中にと考えておりました。少なくとも新年度と思っておりますが、新年度頭からできるかどうかは、いま現任私自身も明言できないところでは。

議員 学校トイレへの生理用品の設置について、昨年9月議会に市長は、この件はやっていいのではないかと思っていると答えています。実施を求めます。

教育長 継続して協議をしてみたい。

議員 生理用品は、備品として扱うべき時代にな

りつつあると思います。

議員 土地利用規制法により、9月、築城基地の特別注視区域指定が発表されました。基地の周辺1キロは監視対象になり、機能阻害行為が確認されれば、国が中止を勧告命令、従わなければ刑事罰が科されるなど、国民の権利を阻害し、また土地等の不動産の価値が下がると言われております。1キロは、見直しにより広がる可能性もあります。これは、多くの反対を無視し、岸田政権が強行したものです。国からの、地方自治体への意見の聴取にどう答えましたか。

総務部長 区域内の住民の、プライバシー権や財産権並びに思想良心の自由が侵害されるのではないかと憂慮する意見を提出しました。その土地等の利用には関連しない情報を収集することはしない。一般的な生活や事業活動に影響はない等の回答でした。

議員 基地機能阻害行為は何かは、法律上明らかにされず、その時の内閣で決めるとしています。基地周辺の皆さんへ、周知と声を聞くことをぜひ実施してください。

総務部長 住民の皆様にも、周知の徹底を図ってまいります。

市政運営

築城基地問題



動画で観よう!



りつつあると思います。

議員 土地利用規制法により、9月、築城基地の特別注視区域指定が発表されました。基地の周辺1キロは監視対象になり、機能阻害行為が確認されれば、国が中止を勧告命令、従わなければ刑事罰が科されるなど、国民の権利を阻害し、また土地等の不動産の価値が下がると言われております。1キロは、見直しにより広がる可能性もあります。これは、多くの反対を無視し、岸田政権が強行したものです。国からの、地方自治体への意見の聴取にどう答えましたか。

総務部長 区域内の住民の、プライバシー権や財産権並びに思想良心の自由が侵害されるのではないかと憂慮する意見を提出しました。その土地等の利用には関連しない情報を収集することはしない。一般的な生活や事業活動に影響はない等の回答でした。

議員 基地機能阻害行為は何かは、法律上明らかにされず、その時の内閣で決めるとしています。基地周辺の皆さんへ、周知と声を聞くことをぜひ実施してください。

総務部長 住民の皆様にも、周知の徹底を図ってまいります。

議員 生理用品は、備品として扱うべき時代にな

りつつあると思います。

議員 パートナーシップ宣誓制度について、昨年6月・本年3月議会に、市長は「前向きにしっかりと進めてまいります」の意味合いの答弁を述べました。来年度4月から実施して下さい。

市長 本来は今年度中にと考えておりました。少なくとも新年度と思っておりますが、新年度頭からできるかどうかは、いま現任私自身も明言できないところでは。

議員 学校トイレへの生理用品の設置について、昨年9月議会に市長は、この件はやっていいのではないかと思っていると答えています。実施を求めます。

教育長 継続して協議をしてみたい。

議員 生理用品は、備品として扱うべき時代にな

りつつあると思います。

議員 パートナーシップ宣誓制度について、昨年6月・本年3月議会に、市長は「前向きにしっかりと進めてまいります」の意味合いの答弁を述べました。来年度4月から実施して下さい。

市長 本来は今年度中にと考えておりました。少なくとも新年度と思っておりますが、新年度頭からできるかどうかは、いま現任私自身も明言できないところでは。

議員 学校トイレへの生理用品の設置について、昨年9月議会に市長は、この件はやっていいのではないかと思っていると答えています。実施を求めます。

教育長 継続して協議をしてみたい。

議員 生理用品は、備品として扱うべき時代にな

りつつあると思います。

議員 パートナーシップ宣誓制度について、昨年6月・本年3月議会に、市長は「前向きにしっかりと進めてまいります」の意味合いの答弁を述べました。来年度4月から実施して下さい。

市長 本来は今年度中にと考えておりました。少なくとも新年度と思っておりますが、新年度頭からできるかどうかは、いま現任私自身も明言できないところでは。

議員 学校トイレへの生理用品の設置について、昨年9月議会に市長は、この件はやっていいのではないかと思っていると答えています。実施を求めます。

教育長 継続して協議をしてみたい。

議員 生理用品は、備品として扱うべき時代にな

りつつあると思います。

議員 パートナーシップ宣誓制度について、昨年6月・本年3月議会に、市長は「前向きにしっかりと進めてまいります」の意味合いの答弁を述べました。来年度4月から実施して下さい。



やの じゅんいち  
矢野 潤一議員

### 地域人材（人財）・労働力不足

**議員** 身近な問題として再配達問題があり、他自治体では宅配ボックスを設置し、受け渡し時間の短縮や再配達が減りCO2削減につながった事例もあります。本市としても行っているのか、対応策を伺う。

**総務部長** 提案いただきました置き配バッグの活用ですが、運送ドライバーの負担軽減だけでなく、CO2削減効果も実証されています。置き配バッグの活用につきましては、CO2削減効果だけでなく、2024問題に積極的に取り組む自治体としてのPR、また、その地域の住みよさをPRする移住定住促進として効果もあると考えております。本市としては、他自治体の取り組み状況の情報収集や物流、運送業界の動向、事業費の捻出方法など様々な角度から事業の検証を今後進めたいと考えています。

### 次世代に向けた交通インフラ整備

**議員** 次世代自動車購入制度補助金は早々に予算を使い切ったが、国の目標でありますカーボンニュートラルに向け、国・県・市などで様々な施策が行われており、車だけでなく、省エネ家電へ買い替え、再生エネルギーに向けた設備購入補助金など、環境省が各自治体に対して、どれくらい進んでいるのかホームページで公表しています。他市では公用車を電動車へ、公共施設にソーラーパネルとバッテリーをセットした再生エネルギーの充実に補助金などがあり、本市として、現在のくらい進んでいるのか、今後の計画について伺う。

### 地域人材（人財）・労働力不足

### 次世代に向けた交通インフラ整備



動画で観よう！



く、省エネ家電へ買い替え、再生エネルギーに向けた設備購入補助金など、環境省が各自治体に対して、どれくらい進んでいるのかホームページで公表しています。他市では公用車を電動車へ、公共施設にソーラーパネルとバッテリーをセットした再生エネルギーの充実に補助金などがあり、本市として、現在のくらい進んでいるのか、今後の計画について伺う。

**環境水道部長** 脱炭素に向けた取組としては、令和3年度より北九州市都市圏域で連携協定を結んでいる各自治体と連携し、可燃ごみの焼却等から発生する熱から発電する再生可能な電力を使用し、北九州市が出資した電力会社より火葬場やすらぎ苑の電力として供給し、再生可能なエネルギーの活用を進めています。また、平成27年度から環境性能に優れた電気自動車や燃料電池自動車等の購入補助事業を実施しており、脱炭素の取組を積極的に推進してきました。所管としましては、循環型で持続可能な地方都市の構築を国や県の制度の活用はもちろんのこと、市内、近隣自治体の民間企業や大学などのノウハウを活用し、更に協力を得ながら、官民一体となって脱炭素社会実現に取り組んでいくことが大変重要であると考えております。



いのうえりんたろう  
井上倫太郎議員

### 生活圏に出没する野生鳥獣対策

**議員** 近年、猪や鹿など野生動物と人間が遭遇する機会が増え、農業被害だけではなく、人身被害の報告も急増しています。行橋市の鳥獣被害防止計画では農林水産業の対策が主であり、住宅地に出没する害獣に対する対応は非常に希薄だというふうに感じています。住宅地への対応を盛り込んだ計画に見直す必要があると思います。

**産業振興部長** 大分市の事例などを参考にし、市民の皆様が安心して生活が送れるよう、計画の見直し等も含め対策について検討したいと考えています。

### 行橋市放課後児童クラブ運営業務委託

**議員** 市内にある放課後児童クラブ18箇所のうち、11箇所が一括して市外業者に委託されます。指定管理期間は5年間、予算総額約8億3千万円。これを市外業者に一括する。私は非常に疑問を感じています。工藤市長にお聞きします。約8億3千万円の税を投じ市外業者に一括委託を行う児童クラブ事業について、教育委員会に対して何か市長の思いや考え、意見を伝えたのかお答えください。

**市長** 基本的に教育委員会の管轄になっていきます。特段私のほうから意見を申し上げたところはありません。

### 生活圏に出没する野生鳥獣対策

### 行橋市放課後児童クラブ運営業務委託

### 工藤市長の市政運営



動画で観よう！



**議員** 滑走路については、現在2,500メートルから3,000メートルに延伸され、2027年に供用開始されることが決まっています。北九州空港は24時間運用を強みとしており、航空貨物を運ぶ九州エリアの物流拠点としての側面を持つわけでありです。滑走路が延伸することで、北米や欧州への貨物直便の商用運行が可能になります。行橋市として、このチャンスをとどのように生かすのか？

**産業振興部長** 企業誘致について取組んでいきたいと考えています。

**議員** 皆さん企業誘致、企業誘致と言いますが、そもそも土地もなければ水もない。例えば、上水については北九州市と連携をしていく方向性が決まっています。実現されれば、今川から新たに取水ができるようになるので、県と連携して工業用水の確保をしていくとか、土地については、第一種農地や農振といった制約があります。制約があるから無理ではなく、政治的に国あるいは農政局に、規制緩和を求め、制約解消に向けた行動を起こす。政治的な視点からも、トップとして工藤市長の動きが僕には必要だと思えます。





かわらがわ ゆみ 議員  
瓦川 由美

### 今後のまちづくり

**議員** 高齢者や交通弱者への対応について、どの自治体も抱える大きな課題の一つだが、これまでの取り組みについてお尋ねします。

**都市整備部長** 公共交通の観点から、バス路線延長、バス停追加、乗り合いタクシー実証実験などに取り組んでまいりました。

**議員** 公共交通以外に福祉分野としての取り組みについてお尋ねします。

**福祉部長** 以前好評だったが、コロナウイルス感染症の影響で廃止をしているドライブサロン事業を買い物だけでなく高齢者の外出を支援し、地域コミュニティ活性化を図る手段として再開を検討しております。

**議員** 関係団体と連携し、必要な時に必要なサポートをしていただく仕組みづくりをお願ひします。

### ワンヘルス推進への取り組み

**議員** 人と動物の健康、さらには環境や生態系は関わり合う一つの健康問題というワンヘルスの考え方で、福岡県ワンヘルス推進基本条例を制定したが、本市における人と動物の共生社会の実現や環境保護に向けての取り組みをお尋ねします。

### 今後のまちづくり

### ワンヘルス推進への取り組み



動画で観よう！



### 環境水道部長

令和4年度には福岡県ワンヘルス推進行動計画を策定、所管での取り組みとしては、福岡県動物愛護推進計画に基づき適正飼育に関する啓発や指導、地域猫活動の普及、さらには猫事業活用など関係団体と連携を図り人間と動物が共生できる社会の実現に向け取り組みんでいます。

**議員** 私たち自身が感染症にかからない、また身近な動物や産業動物が健康であるために、どのようにアプローチすべきとお考えでしょうか。

**市長** 福岡県ワンヘルス推進条例第5条に市町村の役割として、県のワンヘルス推進の取り組みに積極的に参画するよう求めるものとなっております。人の健康、動物の健康、環境の健康を一つの健康としてとらえ取り組むものですが多岐にわたるもので、職員で学ぶ計画をしております。出来るだけ早い段階でワンヘルス推進宣言を行って具体的な行動に移したいと思っております。

**議員** ワンヘルスの実践が次世代の食と農にも関わり、食は健康の源であり食育を通して農産物や水産物が作られる環境に関心を持つことにも繋がります。ワンヘルス推進は多岐にわたる事から本市においても全庁的な組織体制で取り組んで頂くよう要望いたします。



こつぽ しんや 議員  
小坪 慎也

**議員** 今川PAを事業廃止した。選ばれる行橋というのを考えていく中で、何もしないわけにはいかない。ある程度の開発や政策的な投資は必要だ。公共事業に対し、全面的に否定する立場ですか？

**市長** 全面的に否定する立場ではございません。

**議員** 魚市場の老朽化は深刻です。また青果市場がなくなってしまう。市内飲食店にとっても、新鮮なお魚、また新鮮な果物や野菜の提供において徐々に影響が出てくると考える。

**産業振興部長** 行橋市の魚市場は、平成8年に建設されて以来、27年が経過しております。老朽化により故障が頻繁に発生し、業務に支障を来すことも多く、今年度においては冷凍冷蔵庫の改修、来年度以降、活魚水槽の改修を計画しております。

**議員** 稗田公民館を含む一般質問ですが、他校区からの要望にも包括的かつ弾力的な対応をお願いする。例えば川沿いにある防災上の問題点やモーターリゼーションが進む中で駐車場が狭い等の社会情勢の変化など、時代に即するかたちで移転も含めて考えていただきたい。

**教育部長** 公民館は、同時期に建築したものが多く、老朽化が進んでいるのが現状でございます。今後、更新時期が集中して訪れますが、市としては、施設の長寿命化、費用の平準化を進めていきたい。

### 人口増という市長方針と公共事業の考え方



動画で観よう！



**議員** 補修という意味でのリノベーションではなく、用地の取得がうまくいった所から順次、前倒していくことで予算が平準化されることあると考える。単にルールに縛られることなく、都度都度において判断していただきたい。

**市長** 魚市場については、海のものだけではなく山の物と一緒に販売するようなものがあるのもいいのではないかと、そういった御意見も耳に入ってきております。やはり政策を打っていかねばいけない。公民館については、河川の横にある、防災の観点から場所をかえて建て替えてほしいという要望もいただいている。

**議員** 都度都度の改修は逆に高くなる時もあります。建て替え時に強化し、目玉事業にするのも一手。何か大きな更新がある際には、そこはアクセルを踏んでもいいんじゃないかと個人的には思っておりますので、その場合は、私は協力したいと思っております。中身次第ですけれどもね。



とよせ やすし 豊瀬 尉 議員

**議員** 11月のインフルエンザの本市の罹患率は。

**福祉部長** 福岡県が11月30日、県内にインフルエンザ警報を発表し、県の発表では京築地区の定点当たりの1医療機関の患者数は、令和5年11月27日から12月3日までの一週間で、31.75人となっています。

**議員** 行橋京都休日・夜間急患センターの状況は。

**福祉部長** 11月ひと月の総受診者が1,313人で、インフルエンザ検査の陽性者数は391人でその内18歳以下の陽性者は266人で、割合として68%となっています。

**議員** 私が資料請求した資料では、11月の市内小学校の欠席者数は135人で、15学級で学級閉鎖になっており、中学校は1校24人で3学級の学級閉鎖です。インフルエンザに罹患すると、一応基準的に何日間の隔離ですか。  
**福祉部長** 発熱日をゼロ日と計算して、5日間は自宅待機です。

**議員** 高齢者は疾患を持つての方が多く、国が補助金を出してインフルエンザワクチン接種を行っています。片方で、子供達には国の補助金がないが、京築2市2郡に歩調を合わせて、行橋市もこの3年間補助金を出して来た。12歳以下は2度打たないといけないので、補助金がない場合は、医療機関によ

## 子供のインフルエンザ予防接種費用の助成



動画で観よう！



て違うが、一回4千円位で、12歳以下は8千円位になり、子供3人なら2万4千円です。お母さん方は高い負担と思っています。私も子ども支援の大きな政策だったと思うんですが、急にやめた理由は何かですか。

**市長** コロナのツインデミックを回避するため、国の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用して助成金を出した。また、助成金を出しても接種率が30%を切る状態になっている事が主な理由。

**議員** この事は単純なんです。子どものインフルエンザワクチンの接種単価が高いから、助成金を出しても、受けてもらった方が、高熱による2歳以下の脳障害のリスクも回避でき、子ども達が罹患すれば、保育園・幼稚園・学校を休まなくてはいけないので働く親も休みになり、経済的ロスが生まれる。コロナとは関係ないのです。行橋市を良い街にしたい、子ども達に資本投下して、すくすくと育てられる、そんな街であれば企業も来てくれるでしょうし、住み良い街になるその政策の一環です。市長は、今期はやめました。来期もやっぱりやめて、ずっとやめますか。  
**市長** その辺については、フィックスではありません。状況をみながら対応したい。



たなか つぎこ 田中 次子 議員

## 学校教育

**議員** 子どもたちの視力の低下が深刻である。小学1年生で約4人に1人、6年生では2人に1人、中学生では約6割の子どもたちが「0.9以下」の視力という実態では、教室の文字などが見えづらい子が多くいるはずだが、教育委員会の認識と対策について問う。

**教育部長** 健康診断の結果を受け、気になる児童生徒の保護者に対して、学校長は病院受診等を進め、児童生徒の健康の保持に努めている。iPadを活用する際のルールや活用の仕方について、十分に理解させるとともに、健康に配慮した環境を整えるように指導している。子どもたちの視力低下を防ぐうえで、実態把握には今後とも努めてまいりたい。

**議員** シックススクール問題にも含まれる電磁波などの影響について問う。

**教育長** 化学物質の過敏症等に苦しむ児童生徒にとっては、非常に深刻な問題である。札幌市のようなガイドラインを作成するには、今後少し時間を要するが、まずは教育委員会の職員が、この問題について、しっかりと情報収集をし、その後、学校での研修等を通して、全教職員が基本的な知識を持つことが必要ではないかと思っている。

## 学校教育

## 市職員に対するハラスメント



動画で観よう！



## 市職員に対するハラスメント

**議員** 9月議会における、市長の閉会の挨拶での発言は、議員によっては様々な受け取り方をしたかもしれないが、安堵した職員も多かったのではないかと感じている。ハラスメントの根絶に対して、今後どのような姿勢で臨むのか、具体的な取組・方向性を問う。

**市長** これまでの関係性を崩したくないとか、円滑な関係性を築きたいとの思いから、また報復が怖いという声も実際に職員からもあっていく。どうやってその職員を守っていくのかとなったときに、やはり、条例などの明確なルールをつくる必要があると考えている。

**議員** そもそもパワハラができない環境や空気感づくり、そして万が一起きたときに安心して声をあげられる仕組みづくりとそのための対策を早急に行っていたいただきたい。庁舎のカウンター内、職務室へのむやみな立ち入りなども禁止すべきだと考える。

市職員の皆さんが本来の業務に集中できる環境づくりに向けた対策と取組の実施を強く求める。



ふじき こういち 議員  
藤木 巧一

**議員** 前回の一般質問で17項目に該当する部署の考え方を聞きました。今回はその目的に沿って、どのように取り組んでいるかを聞きます。

**市長公室長** デジタル社会に対応したペーパーレス化として市報の発行回数を半減化することで森林減少の阻止に貢献しています。

**議員** 紙の減量化を行うのであれば、市役所や公民館などから出る紙の総量を徹底的に少なくする努力をしていただきたいと思えます。

**福祉部長** 健康寿命の延伸に向けた取り組みとして、がん検診や特定健診の受診率向上を図っています。そのほか、待機児童の解消と保育士の処遇改善や業務の負担軽減に取り組んでいます。

**環境水道部長** ごみの減量化が最大の脱炭素と感じており、現在、北九州市で焼却している可燃ごみの焼却熱からの電力を市の火葬場の電力として使用しています。また、自動車の次世代型に対する普及のため、購入者に補助金を交付しています。

**議員** 毎年5億円も負担している北九州市への焼却料。2割減量すれば毎年1億円です。なかでも剪定ごみがごみの重量の中で約半分を占めるため、剪定ごみを処理するプラント

## SDG sの各部の取り組み



動画で観よう！



を造ることを検討するなど、ごみの減量に向けた取り組みを行っていただきたい。

**産業振興部長** 持続可能な水産業として、ガザミ・ヨシエビの中間育成事業をしています。また農業振興として新規就農者2名に支援を行っています。観光では公園などに自転車ステーションを設置。企業立地では、設備投資を促進するための緑地の緩和などがあります。

**議員** 行橋ブランドのPRも必要です。他市では高校生にまちづくりに関心を持ってもらうため、いろんなアイデアやアプリを作り、商品開発までやってまちの活性化につなげているところもあります。

**教育部長** ICT教育の推進により個人にあわせた学習方法ができ児童生徒同士の交流が生まれています。また、学校給食のストロー廃止により、環境問題を学校教材としても活用できています。

**議員** コミュニティバスや女性管理職の登用など、まだまだSDGsは幅広いいため、担当のプロジェクトをつくり進めていただきたいと思えます。



こばやし ゆきとし 議員  
小堤 千寿

## 通学路・歩道の安全対策及び学校施設（周辺）整備

**議員** 前回、泉小学校前のスポーツ広場駐車場について未舗装の件、生垣の維持管理について質問。その後の進捗は？

**教育部長** 駐車場内の未舗装部分の舗装化、及びツツジの生垣撤去の工事請負費等の予算を令和6年度当初予算で計上予定。生垣撤去後の土地部分は、県と協議し、歩道化の検討中。

**議員** 素早い対応に感謝します。今後生垣はフェンスに変更すると伺った。合わせて、ごみ置き場の横の盛り土の所も舗装の検討をすべき。ごみ置き場の移設についても代替え地の交渉をすべき。

## 馴れ合いにおける教育行政

**議員** 行橋市中学校国際交流事業の選考状況について、募集人数、募集期間、応募人数、合格者数は？

**教育部長** 募集人数は10名、募集期間は、令和5年4月26日から5月11日まで。応募人数は51名、合格者数は10名。

**議員** 生徒1人あたりの渡航費用、保護者の自己負担額は？

**教育部長** 生徒1人あたりの渡航費用は、51万円。この内、保護者の負担額25万円。

**議員** 今回、工藤市長の親族の方がこの事業に参加されたのか？

## 通学路・歩道の安全対策及び学校施設（周辺）整備

## 馴れ合いにおける教育行政



動画で観よう！



**市長** 教育委員会の方針は、個人情報特定できることはしない、答弁は差し控える。

**議員** 市長が申込み書を学校ではなく、担当課に下りて、直接手渡されたことは事実か？

**市長** 答えることはできない。仮にあったとしても、これは何か問題があるのか。

**議員** 事実であれば問題です。ただ答えられないのでそれは分からない。今回、51名応募して10名受かり、4人落っている。客観的に見て、学校側に出すべき。

**市長** 公務中に、もし仮に公務中に職員に所に行っていたのであれば、それは親としてのなのか、公務時間中に申込書を出したのであれば、僕は問題だと考える。評価員が全員市関係者という状況を考えれば、市長の意思と関係なく、そこに忖度が生じるおそれがあり、また市長が直接申請に係る書類を職員さんに渡したのであれば、非常に大きなプレッシャーを感じると思う。もし事実であれば、政治倫理下大きな問題。市長も、市民の皆様から疑念や疑惑を持たれないようにと言っており、フェアネスとは公平性・公正性・透明性である。そこに不正があったとは私は言わない。保護者の方々から、疑念や疑惑を持たれないように努めるべき。また氏名なども広報として掲載もしない、情報発信もしない事業であれば即刻やめるべき。みやこ町のように、事業として新しい方が参加する機会を提供できる体制構築、事業広報をしっかりとおこなう事業として検討すべき。

# 議案の審議結果一覧

令和5年12月第20回定例会 12月5日～22日



ゆくはしシーサイド  
ハーフマラソン

場所  
行橋市民体育館前

## 全員一致で可決等された議案

### 提案者：市長

- 報告第 20 号 訴えの変更に係る専決処分報告
- 議案第 95 号 行橋市選挙公報の発行に関する条例の制定
- 議案第 97 号 行橋市職員退職手当支給条例の一部を改正する条例の制定
- 議案第 98 号 行橋市パートタイム会計年度任用職員の報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例の改正に伴う市の関係条例の整備に関する条例の制定
- 議案第 100 号 行橋市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定
- 議案第 101 号 行橋市議会議員及び行橋市長の選挙における選挙運動用自動車の使用及びポスターの作成の公営に関する条例の一部を改正する条例の制定
- 議案第 102 号 行橋市パートタイム会計年度任用職員の報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定
- 議案第 103 号 行橋市フルタイム会計年度任用職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定
- 議案第 105 号 行橋市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定
- 議案第 106 号 行橋市水道及び公共下水道企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例の制定
- 議案第 107 号 農業集落排水事業の地方公営企業法適用化に伴う市の関係条例の整備に関する条例の制定
- 議案第 108 号 市道路線の認定、廃止及び変更
- 議案第 111 号 令和5年度行橋市国民健康保険特別会計補正予算
- 議案第 112 号 令和5年度行橋市・刈田町・みやこ町介護認定特別会計補正予算
- 議案第 114 号 令和5年度行橋市後期高齢者医療特別会計補正予算
- 議案第 115 号 令和5年度行橋市水道事業会計補正予算
- 議案第 116 号 令和5年度行橋市公共下水道事業会計補正予算

### 提案者：議員

- 議案第 121 号 行橋市政治倫理条例の一部を改正する条例の制定  
(提出者：田中建一・瓦川由美・徳永克子・西岡淳輔・小堤千寿・西田憲司・矢野潤一・小見祐治)
- 意見書第 8 号 刑事訴訟法の再審規定の改正を求める意見書 (提出者：田中建一・徳永克子)

## 委員会構成の変更

### ●文教厚生委員会

正副委員長の変更

委員長 西田 憲司

副委員長 田中 次子

(変更日：令和6年1月29日)



### ●議会改革調査特別委員会

委員の変更

辞任 瓦川 由美

新規 田中 次子

(変更日：令和6年1月5日)

## 本会議で賛否が分かれた議案

○…賛成 ×…反対 (白票及び賛否が明らかでないものを含みます)  
提…提出者 (賛成) 退…退席 欠…欠席

件名	提案者	結果	会派/議員名			政友会			市民クラブ			清流会Ⅱ			清流会		諸派			
			豊瀬 尉	田中 建一	藤本 廣美	小見 祐治	二保 茂則	藤木 巧一	瓦川 由美	田中 次子	澤田 保夫	井上 倫太郎	西田 憲司	矢野 潤一	西岡 淳輔	小原 義和	小堤 千寿	徳永 克子	鳥井 田幸生	大池 啓勝
議案第 96 号 市長、副市長及び教育長の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定	市長	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	×	○	×	○
議案第 99 号 行橋市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	-	○	×	○	×	○
議案第 104 号 行橋市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例の制定		可決	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	×	○	○	○
議案第 109 号 行橋市図書館等複合施設整備事業に係る事業変更契約の締結		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	×	×	○	○
議案第 110 号 令和5年度行橋市一般会計補正予算		可決	○	○	×	○	○	○	○	○	×	○	○	○	-	○	×	×	×	○
議案第 113 号 令和5年度行橋市介護保険特別会計補正予算		認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	×	○	○	○
議案第 117 号 行橋市手数料条例の一部を改正する条例の制定		認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	×	○	○	○
議案第 118 号 あらたに生じた土地の確認		認定	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	×	○
議案第 119 号 字区域の変更		認定	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	×	○
議案第 120 号 行橋市教育委員会委員の任命		同意	○ 17、× 1																	

※議長(小原義和)は採決に加わりません。ただし、可否同数の場合は議長において可否を決定します。